

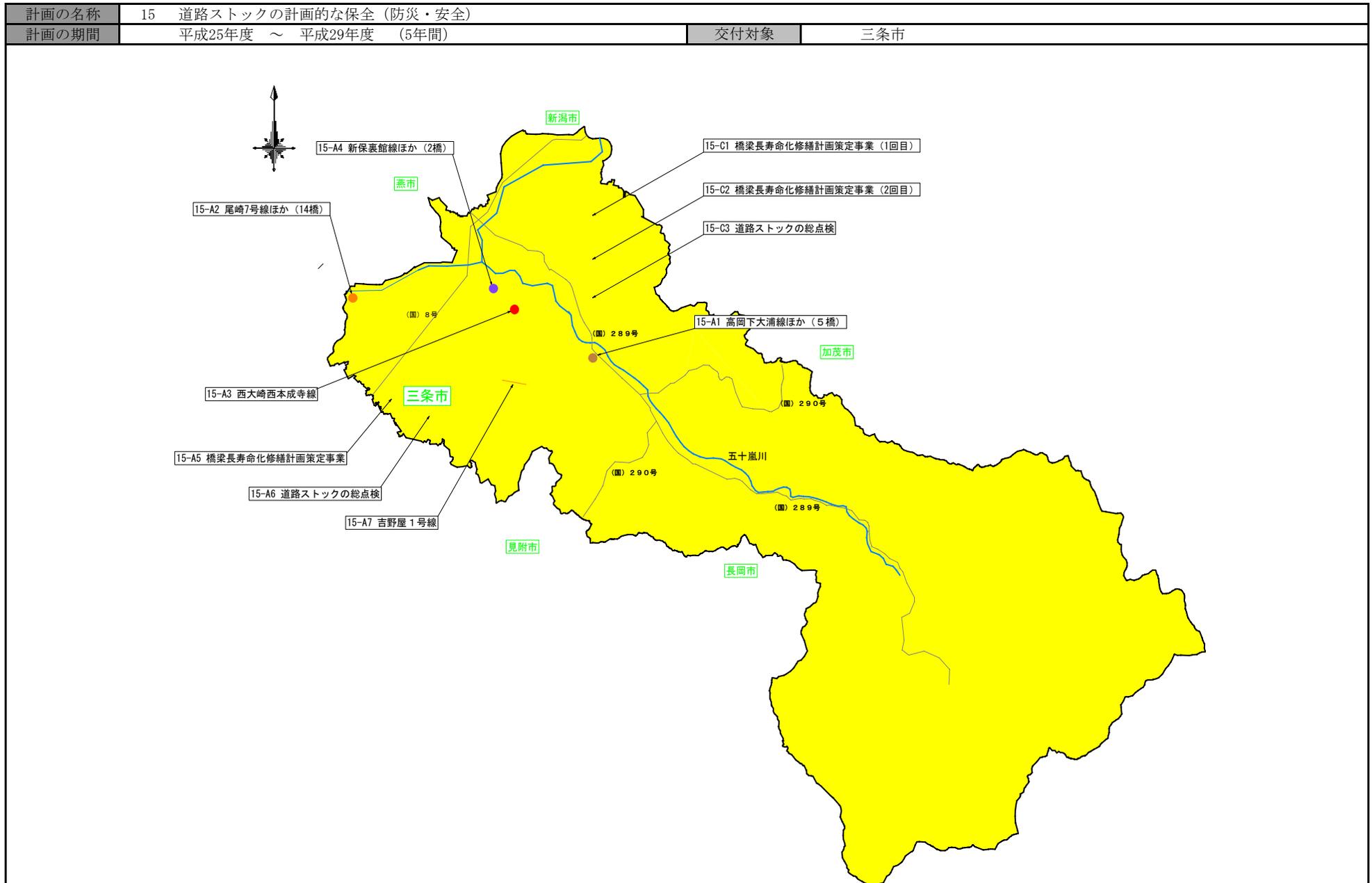
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)		0	130	136	
計画別流用 増△減額 (b)		0	0	0	
交付額 (c=a+b)		0	130	136	
前年度からの繰越額 (d)		36	0	0	
支払済額 (e)		36	130	105	
翌年度繰越額 (f)		0	0	31	
うち未契約繰越額 (g)		0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)		0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))		0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由		-	-	-	

社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称: 15.道路ストックの計画的な保全

事業主体名: 三条市

チェック欄

I.目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
・上位計画との整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応(地域課題と整備計画の目標の適合性)	
・地域の課題を踏まえた整備計画の目標が設定されている。	○
II.計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
・計画の目標と定量的指標が整合している。	○
②定量的指標の明瞭性	
・定量的指標がわかりやすい内容になっている。	○
③目標と事業内容の整合性	
・計画の目標と事業内容が整合している。	○
④事業効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
・事業の効果の見込みが妥当である。	○
III.計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
・住民等の合意形成が図られている。	ー
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
・住民等の活動や関連事業等と連携している。	ー